

飼料用トウモロコシ推奨品種「パイオニア 106 日(36B08)」

飼料用トウモロコシ品種「パイオニア 106 日(36B08)」は乾物収量、栄養(TDN)収量に優れた早生の多収品種である。

表1 生育的特性及び形態的特性

試験年次	播種日からの日数			播種～黄熟期までの 所要積算温度()			かん長	着雌穂高
	発芽期	雄穂抽出期	絹糸抽出期	黄熟期	有効	積算		
H12	10	70	68	114	1227	2369	226	108
H13	6	76	73	121	1145	2355	239	114
H14	9	76	75	112	1123	2580	225	101
平均	8	74	72	116	1165	2435	230	108

表2 障害及び病害

試験年次	有効雌穂 割合 (%)	倒状 割合 (%)	病 害 特 性					
			スス紋 (1-9)	コマ葉 (1-9)	黒穂病 (%)	根腐病 (%)	紋枯病 (%)	萎縮病 (%)
H12	98.0	0.0	1.0	1.0	3.2	0.4	0.0	0.4
H13	98.0	0.0	1.0	1.3	1.6	4.0	0.8	0.8
H14	98.3	0.0	2.3	2.3	2.0	0.0	0.4	0.4
平均	98.1	0.0	1.4	1.5	2.3	1.5	0.4	0.5

ごま葉枯れ病耐性、スス紋病耐性に優れる。

表3 収量性

試験年次	生草 収量 kg/10a	乾 物 収 量				TDN収量 kg/10a
		雌穂 kg/10a	総量 kg/10a	雌穂率 %	生産速度 kg/10a/日	
H12	7034	1116	2019	55.3	17.7	1474
H13	6191	947	1796	52.7	14.8	1299
H14	5266	969	1881	51.5	14.9	1355
平均	6164	1011	1899	53.2	15.8	1376

乾物収量、栄養収量(TDN収量)に優れる品種である。

栽培適地は県北中部の標高500m以上を除く県下全域(有効積算温度 1150 以上の地域)、
適正栽植密度は 7,000 本/10a である。